

# 記憶を支えるデータベース

広島平和記念資料館 学芸課 菊楽 忍

# 広島平和記念資料館 平和データベース

Hiroshima Peace Memorial Museum Peace Database



▶ English

▶ 広島平和記念資料館サイトへ

文字の大きさ **大** **中** **小**



データベース内を  
フリーワードで検索

検索

▶ 検索方法

## 平和データベースとは？

広島平和記念資料館が管理する原爆、平和関連の資料をデータベース化したものです。



被爆資料



被爆した衣服や生活用品、  
遺品など



写真



被爆後広島で撮影された  
写真など



原爆の絵



被爆者が自身の体験を描いた  
原爆の絵など



本【単行本】



所蔵・管理する単行本の情報



本【雑誌】



所蔵・管理する雑誌の情報



美術品



平和を願って制作された美術品



音楽・音声



ヒロシマに関連した音楽・  
音声情報



動画



原爆被害の記録映像や映像作品



被爆者  
証言ビデオ



広島で被爆した約300人の証言

資料の使用等について

★ 申請書のダウンロード

【平和データベースURL】<http://www.pcf.city.hiroshima.jp/database/>

# 広島平和記念資料館が管理する資料のデータベース

平成16年8月から「平和データベース」として、インターネット上で公開

カテゴリー	点数（日本語版）	備考
被爆者証言ビデオ	約520人	ウェブで視聴可能。
動画	約940件	一部はウェブで視聴可能。
本（単行本）	約30,100件	情報のみ。ただし原爆戦災誌はダウンロード可能。
本（雑誌）	約36,300件	
音楽・音声	約1,800件	情報のみ。ウェブでの視聴は不可。
被爆資料	約18,100件	
写真	約1,800件	
原爆の絵	約4,600件	
美術品	約500件	

# 平和データベース 収蔵資料の特殊性と目録作業

資料を読み込む力  
聞き取り調査の力  
伝わるように編集  
する力

- 地域資料や灰色文献  
→ 唯一無二の資料が多く、参考資料が乏しい
- 「目録作業」=データベースへの登録作業は、手入力で行う
- 目録作業の目的は、誰にとっても、所蔵資料の特定ができる必要十分な情報を提供すること

# 資料の情報発信力のUP

## 資料を網羅的にみることが可能

- 資料デジタル化の利点
- 地域資料等のレアな資料 → 所蔵館が稀少、遠隔地から閲覧を希望する利用者の存在
- 今後の課題
  - デジタル化のコスト
  - 著作権の処理

すばらしい  
写真資料が  
一般公開で  
きない



# 相生橋の変遷

# 撮影時期の手がかり



1878年(明治11年)7月

付近の富豪により東西  
に木橋が架設



1912年(大正元年)  
12月

木造の電車専用橋  
架設

絵葉書「廣島相生橋美観」小村宗雄さん寄贈 平和記念資料館所蔵



館勵獎業産及橋生相（島廣）  
The Aioibashi and The Sangyo-shoreikan.



1932年（昭和7年）  
11月

鋼板桁コンクリート  
製の電車併用橋が  
開通

スズさんが通っ  
たのはこのころ

絵葉書「相生橋及産業奨励館（現在の原爆ドーム）」  
樋野俊晴さん寄贈 平和記念資料館所蔵



The Aioi bridge and Teiji bridge Hiroshima.

橋字丁及橋生相島廣

1934年(昭和9年)

中島本町と結ばれる  
H型時代

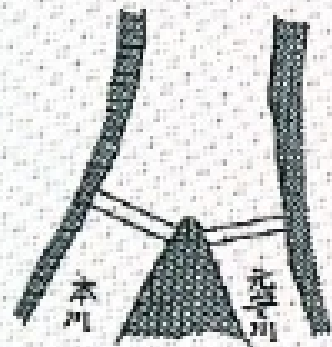
絵葉書「廣島相生橋及丁字橋」

松井信夫さん寄贈 平和記念資料館所蔵

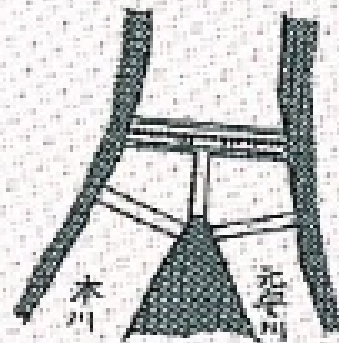


1938年(昭和13  
年) 西相生橋  
が廃橋になる  
1940年(昭和15  
年)までの間に  
東相生橋も撤去

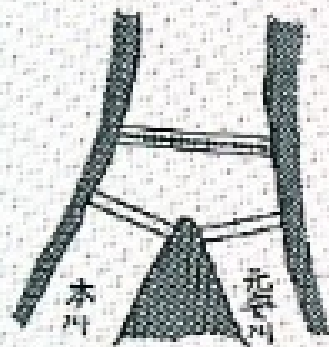
T型時代



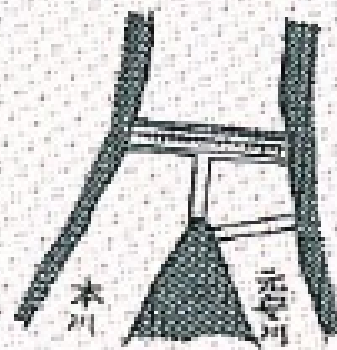
① 1918年(明治11)



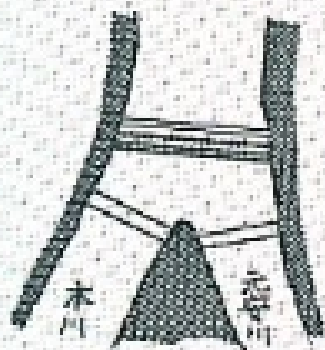
② 1936年(昭和9)



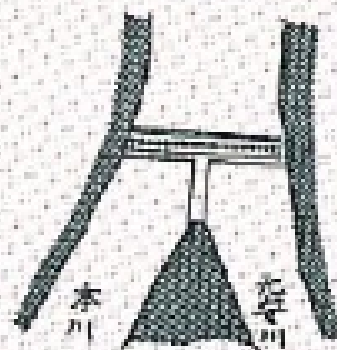
③ 1922年(大正元)



④ 1938年(昭13)



⑤ 1932年(昭和7)



⑥ 1940年(昭和15)



○濱井徳三さんのご自宅・濱井理髪館 中島本町33番地1